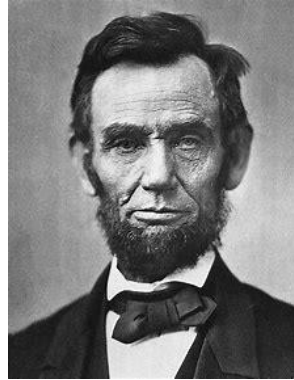


# 『Mind Charging』

第 20 回 発行：入試広報室 発行日：令和 2 年 5 月 5 日

## エイブラハム・リンカーンの名言



### **I will prepare and someday my chance will come.**

準備しておこう。チャンスはいつか訪れるものだ。

アメリカ第 16 代大統領、『奴隷解放の父』と称されたリンカーン元大統領の残した名言です。数年前からアスリートのインタビューでよく聞かれるようになった『準備』ですが、現在の状況を考えて、まさに今がその時ではないでしょうか。今のうちにより良い準備しておくようことが重要だと感じます。

この言葉のように『いつか』というと、まだまだ先の話だと思いがちですが、もしかしたら明日かもしれません。もしかしたら見逃してただけで過去にもチャンスは何度もあったのかもしれませんが。準備をしていることによって、チャンスに対する意識が常にあれば、チャンスそのものを見逃さないことにもつながります。また、不意にチャンスであることに気づくことができたとしても、そのための準備が全く整っていなかったとしたら、慌てて終わるだけで大きな後悔をすることになります。

ことわざにも『備えあれば憂いなし』とあります。これで大丈夫だろうと思っても、『準備不足だった・・・』と課題を残すこともあると思いますが、その課題を克服した時に、また新たなチャンスが訪れるかもしれませんし、そういった努力を続けている人には、そうでない人よりも多くのチャンスが訪れるのかもしれません。そして、そういう人がチャンスを掴んだ時、人は心から祝福してくれるのではないのでしょうか。(編集委員：入試広報室 鈴木)

エイブラハム・リンカーン(英: Abraham Lincoln、1809 年 2 月 12 日 - 1865 年 4 月 15 日)は、アメリカ合衆国の政治家、弁護士である。名前は、アブラハム、姓はリンカンと表記されることもある。 弁護士、イリノイ州議員、上院議員を経て、1861 年 3 月 4 日、第 16 代アメリカ合衆国大統領に就任した。 愛称は、エイブ。また、オネスト・エイブ、レール・スプリッター、「偉大な解放者」、「奴隷解放の父」とも呼ばれる。(Wikipedia 参照)